

JAS Information

平成26年度第1回(5月)、第2回(6月)理事会報告

平成26年通常総会報告(平成26年6月5日開催)

平成26年度第1回 理事会 議事

2014年5月21日に平成26年度第1回理事会が理事13名、監事2名と3名の理事代理の方の出席のもと、高輪台日本オーディオ協会大会議室にて開催されました。

1. 第1号議案：理事交代の承認を求める件

パナソニック株式会社の理事交代(中村氏から岡内氏)及び、NHK放送技術研究所の理事交代(岡本氏から大久保氏)が申請通りに承認されました。

副会長会社であるパナソニック株式会社の理事交代に伴い、岡内理事の副会長就任が申請通りに承認されました。

2. 第2号議案：平成25年度事業報告書案の承認を求める件、及び、第3号議案：平成25年度収支決算書案ならびに監査報告の承認を求める件

事務局より平成25年度事業報告書案、及び、収支決算書案の説明がなされ、その後、相澤監事より、5月14日に行われた監事監査にて、書類、数字関係の正当性が確認された旨が報告されました。以上を持って、平成25年度事業報告書、及び収支決算書の理事会承認がなされ、通常総会議案として提出されました。

3. 第4号議案：役員改選案の承認を求める件

役員推薦委員会委員の相澤氏より検討結果が報告され、原案通り承認されました。この原案の以って通常総会にて役員改選が行われました。

4. 第5号議案：ハイレゾ統一ロゴ運用の承認を求める件

校條会長より、平成26年度事業計画の大きな柱となる「ハイレゾリユーション」普及促進を目的に、協会会員企業を対象にしたハイレゾ統一ロゴ運用に関し説明がされ、協会としてハイレゾ統一ロゴを運用することが承認されました。

平成26年 通常総会報告

平成26年6月5日(木)13時30分より銀座プロッサムにおいて、正会員393名中、275名のご出席(委任状提出会員を含む)のもと、平成26年一般社団法人日本オーディオ協会通常総会が開催されました。

通常総会において次の4議案が提出されすべて承認されました。それぞれの内容は本号の協会事業関連資料集に掲載しましたのでご覧ください。

1. 第1号議案「平成25年度事業報告・決算報告ならびに監事監査の承認を求める件」:

事務局より平成25年度事業報告書、収支計算書に基づいて説明がなされ、続いて相澤監事より監査報告がなされました。質疑の後、採決を取り、賛成多数で承認されました。

2. 第2号議案「平成26年度事業計画・収支予算について」:

議長より平成26年度事業計画に基づいて説明され、ビジョン達成の為に、テーマの設定と組織体強

化を行い、平成 26 年度のテーマとして「ハイレゾリューション・オーディオ」を掲げ、技術・プロモーションの両面から取り組むことが説明されました。質疑応答では、組織体強化策としての「新会議体の設置」に関する質問がなされ、議長から「新会議体の設置の意義は、1 つには委員会活動を今までの事務局主導体制から理事主導体制にし、担当理事による議論を深める為、2 つ目にはステアリングコミッティーと位置付け、政策決定機関として決定事項を委員会に速やかに落とすことでスピードアップを図る為」と説明され、了解されました。

3. 第 3 号議案：事務所移転に伴う定款変更の承認をを求める件

事務局より定款 第 1 章（総則）第 2 条（事務局）の変更（事務所所在地の中央区から港区への変更）の説明がされ、申請通り承認されました。

4. 第 4 号議案 役員改選案の承認をを求める件

本年は定期改選の年にあたります。理事 12 名と監事 1 名の重任と理事 7 名の新任が承認されました。新任理事は以下の方々です。

池田 達史（パイオニアホームエレクトロニクス株式会社）
 遠藤 真（NTT エレクトロニクス株式会社）
 大久保 洋幸（特殊法人日本放送協会）
 岡内 理（パナソニック株式会社）
 猿谷 徹（株式会社ヤマハミュージックジャパン）
 鈴木 雅臣（アキュフェーズ株式会社）
 福岡 正司（富士通テン株式会社）



通常総会 会場風景

平成 26 年度第 2 回 理事会 議事

総会に続いて、平成 26 年度第 2 回 理事会が理事 16 名と監事 2 名の出席のもとで開催されました。

1. 第 1 号議案：会長、副会長、専務理事選任の件
 出席された理事の方の互選の結果、校條理事の会長職重任が承認されました。

また、平成 26 年度の会長、副会長、専務理事選任が、下記の通り可決決定されました。

- ・会長 校條 亮治（個人代表）
- ・副会長 池田 達史（パイオニアホームエレクトロニクス株式会社）
- ・副会長 岡内 理（パナソニック株式会社）
- ・副会長 猿谷 徹（株式会社ヤマハミュージックジャパン）
- ・副会長 中川 克也（ソニー株式会社）
- ・専務理事 会長（校條 亮治）兼務

2. 第 2 号議案：定款変更に伴う事務所新住所の確認と承認をを求める件

定時総会にて協会事務所移転に伴う定款変更が承認されましたが、登記住所の変更に為に下記の通り新住所の説明がなされ、承認されました。

事務所所在地の登記住所の変更

- ・変更前：東京都中央区築地二丁目 8 番 9 号
- ・変更後：東京都港区高輪三丁目 4 番 13 号

3. 第 3 号議案：平成 26 年度諮問委員の承認（重任、新任、退任）をを求める件

校條会長より平成 26 年度の諮問委員（重任及び新任）並びに、退任者の説明がされ、申請通りに承認されました。

4. 第4号議案：新会員の承認を求める件

5月理事会以降6月4日までの間に法人賛助会員1社の入会申請が報告され、申請通り承認されました。

通常総会、及び理事会終了後、来賓も参加されて懇親会が開かれ出席会員間の交流を深めました。

懇親会は校條会長の挨拶に始まり、続いて経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課 課長補佐 松田 剛様を来賓にお迎えし、次のようなご挨拶を頂きました。



松田 剛様のご挨拶

「本日の総会にて新たな執行体制がスタートとの事ですが、先ずは今回ご退任された役員の方々のこれまでのご尽力に敬意を示しますと共に、新たな執行役員の方々におかれましては今後の業界の発展の為に活躍されますよう期待申し上げます。

まず、経済状況ですが、安倍内閣発足後1年半ほどたちますが、経済成長率はこの6四半期連続してプラスにあり、概ね回復基調にあるという認識です。一方4月の消費税増税に伴う反動減を押されるべく、5.5兆円の補正予算を中心とした経済対策等により、回復基調を確実にしていく所存です。

オーディオの取り巻く環境は、かなり変わってきていると感じております。個人的にはCD/DVDがオーディオビジュアル機器ですが、今では、パソコン、ダウンロード、ストリーミングが増え、聞き方も、部屋の中で、高級オーディオ装置で聴く聞き方から、スマホ、携帯音楽端末等でいつでもどこでも個人で楽しむという形が普及してきたと思っております。そのような聞き方は手軽さを求めているもので、これも社会の流れだとすれば、一つの与えられた条件となりますが、それでもこのような聞き方の人たちに高音質、高画質のよさを伝えていくのが重要な事と思います。

昨今オーディオ協会は「ハイレゾオーディオ」の普及に努められ、世の中での認知度も上がって来ていると思います。映像機器も実験放送が始まった4Kテレビが量販店で売れていると聞いておりますので、高音質、高画質を求めるニーズは一定規模あると思います。このニーズへ向け新たな機器を投入していくことでオーディオ業界が盛り上がっていくことと思っております。

今後、日本オーディオ協会が中心となって日本のオーディオビジュアル文化の発展に寄与されることに期待しております。」